

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月28日

計画の名称	大規模災害時における愛知県の基幹的広域防災拠点整備（防災・安全）											
計画の期間	令和08年度～令和11年度（4年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	愛知県											
計画の目標	<p>本県及び県内市町村は、これまでに受援及び応援のための集結・集積活動拠点として地域の防災活動拠点を確保するなど、県内全域の災害応急体制を整えてきたところであるが、南海トラフ地震やスーパー伊勢湾台風等、広域のかつ甚大な災害が発生した際には、全国からの応援人員や物資等を円滑に受け入れ、被災現場や地域の防災拠点に迅速かつ的確に供給する後方支援が必要となる。</p> <p>このうち南海トラフ地震については、今後30年以内に発生する確率は60%～90%程度以上とされており、早急な体制整備が必要である。</p> <p>このため、地震や液状化、津波や高潮等による被災リスクが低く、かつ高速輸送が可能な空港や高速道路に隣接した豊山町青山地区において、災害時における拠点指揮運用機能を確保するとともに、緊急消防援助隊、自衛隊等のベースキャンプ用地や、支援物資の受け入れ、県内全域への供給に必要な物資ターミナルを設けることにより県内全域の災害応急活動を後方支援する「愛知県基幹的広域防災拠点」を整備する。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	10,975	A	10,975	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 8		R 1 1
1	「愛知県基幹的広域防災拠点」を構成する「防災公園」を整備し、災害時における自衛隊、警察災害派遣隊、緊急消防援助隊、TEC-FORCEのベースキャンプ用地を確保することで、県内全域の災害応急活動の後方支援を行う。 （支援部隊エリア：現状0ha 目標8.4ha）	0ha	ha	8ha
2	「愛知県基幹的広域防災拠点」を構成する「防災公園」を整備し、災害時に国からのプッシュ型支援物資の受け入れ、県内全域への供給に必要な物資ターミナルを設けることにより、県内全域の災害応急活動の後方支援を行う。 （支援物資エリア：現状0ha 目標4.7ha）	0ha	ha	4ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R08	R09	R10	R11	R12				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	愛知県	直接	愛知県	-	-	愛知県防災公園	用地買収・公園施設整備 A = 11ha	小牧市・豊山町						10,975	13.74	-	
												小計						10,975		
												合計						10,975		